

# JSL 日本語指導教育研究会通信

(JSL= Japanese as a second language)

令和4年 第2号  
発行者 会長 瀬村 進  
日本語指導教育研究会 事務局

## ○第2回研修会 (オンライン開催)

### 全体研修1 授業づくり研修

第一回目の授業づくり研修が行われました。この授業づくり研修のねらいは、「個に応じた目標設定と支援を明確にした『日本語と教科の統合学習』における授業づくりを通して、教科学習において児童生徒が日本語で学ぶ力を高める日本語指導の在り方を追求する」と「『日本語と教科の統合学習』の授業実践を通して、日本語指導における授業力向上を目指す」ことです。この研修では、「日本語と教科の統合学習」に焦点を絞った授業づくりを一人一実践行い、授業実践記録の作成と実践発表を行います。

今回の研修の内容は以下の通りです。

1. 全体会① 授業づくり研修の全体の流れについて  
指導案の書き方について  
本日のグループ研修について
2. グループ研修 児童生徒が在籍学級の授業に参加する際の困難さや必要な手立てについて個人で考える。  
話の中で中心となった手立てや工夫などをあげる。
3. 全体会② グループごとに、話し合った内容や手立てや工夫などを発表  
顧問の先生からご助言を頂く。

授業づくり研修は、今年度、合計三回実施される予定です。この研修や授業づくりの実践を通して授業力を向上させ、子どもたちにとって、意義のある、魅力ある授業を作りたいです。

- ・指導案の書き方を分かりやすく説明していただいたのでとても参考になった。
- ・グループに分かれて具体的に話し合ったことで、今後の授業づくりの見通しをもつことができた。
- ・グループに分かれて具体的な手立てまで話すことができたので、指導案作成に向け見通しをもつことができた。
- ・少人数で話し合いができてよかった。いろいろと相談してよりよい授業をつくっていきましょうと思う。
- ・同じ教科の配置校の先生方と話し合えたことで、アドバイスもいただき、授業づくりの具体的なイメージを持つことができた。
- ・グループに分かれての話し合いがとても役立った。どのように指導案をつくったらいいかアイデアが浮かんだ。
- ・グループの話し合いでは、社会科の授業の学習問題の作り方や資料の活用方法などを教えていただき、どのような授業にしようか考えるのが楽しみになった。